

UCHIDA

# 電子チェックライタ EG-200N型



★いつでも取り出せますように、便利な所に保管しておいてください。

取扱説明書

このたびは、ウチダ電子チェックライタEG-200N型  
をお買上げいただきまして誠にありがとうございます。  
あなたの片腕として末長くご愛用いただく  
ために、必ず本取扱説明書をご覧ください。また、  
無用のトラブルを避けるため、『**1** 使用上の注意』  
には特にご注意ください。

---

## 目次

---

<b>1</b>	使用上の注意	1
<b>2</b>	各部の名称	4
<b>3</b>	操作手順	7
<b>4</b>	インクロールの交換方法 (インキローラーカセット)	11
<b>5</b>	トラブルとその処置	13
<b>6</b>	仕様	14

---

# 1 使用上の注意

★本機は、手形・小切手等、偽造防止のために、刻みのはいった金額の印字に用います。

①電源は、家庭・事務所用の 100V コンセントから、お取りください。

※工場など、電圧変動が大きい所でのご使用は避けてください。

②紙以外のシートや証書用紙より厚い紙には印字しないでください。

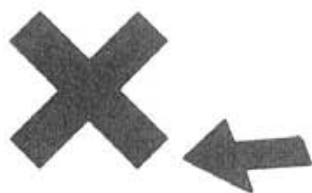
✕ポリエチレン

ビニール✕

✕ボール紙

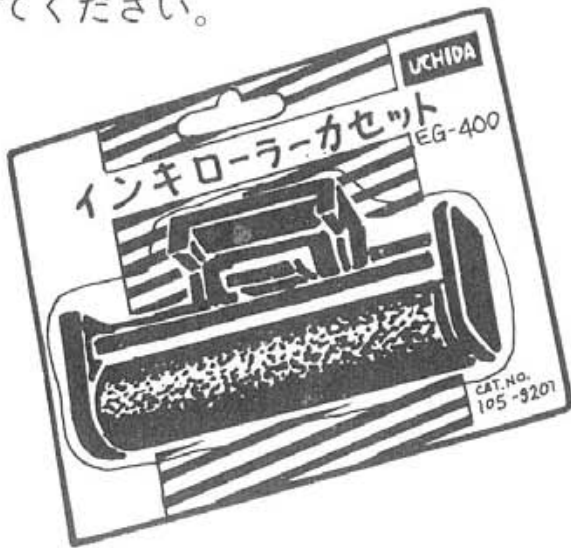
また、2枚以上の証書を挿入しないようご注意ください。

③印字途中、印字されている証書を引き抜かないでください。



④印字途中でスイッチを切ったり、スイッチの「ON」、「OFF」を連続しないでください。

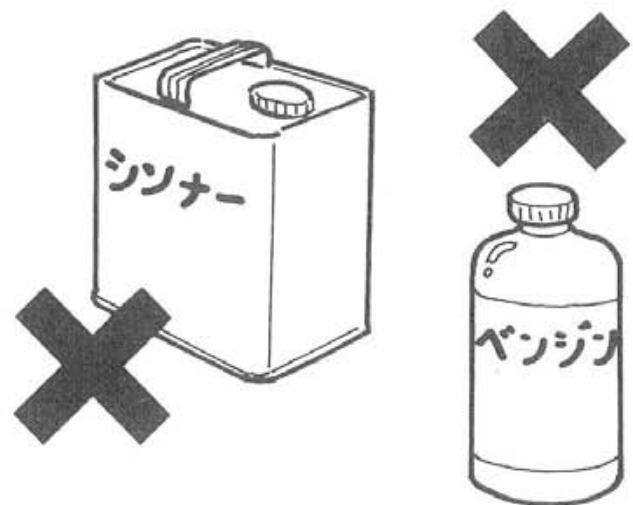
⑤インクローラーはカートリッジ式ですので、印字がうすくなった場合は、新しいインクローラーと交換してください。



ウチダ電子チェックライタ専用インキローラーカセットEG-400をお買い求めください。

※他社の充填用インクやアルコール、油等は絶対に補給しないでください。

⑥本機の汚れを落とす際は、カラ拭き、あるいは、市販のプラスチック用クリーナー(チューブ入りのもの)をご使用ください。

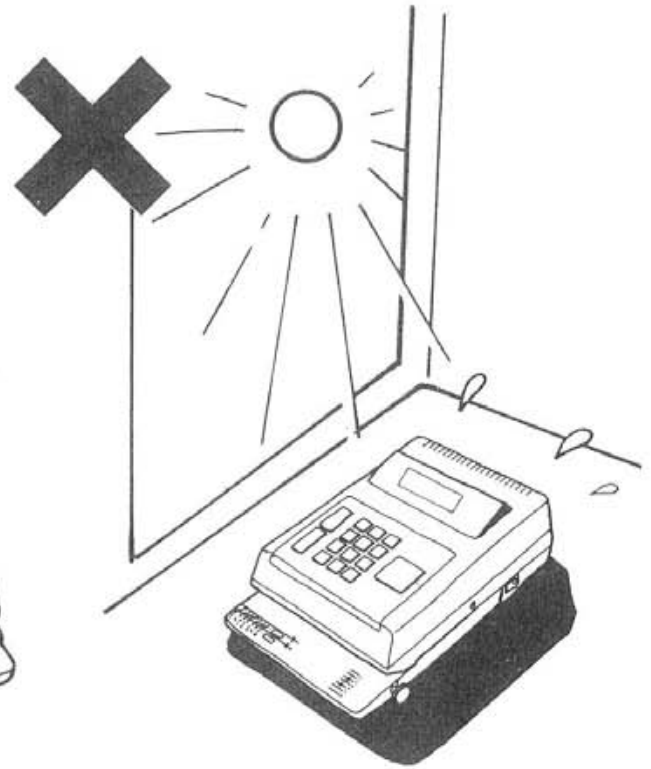
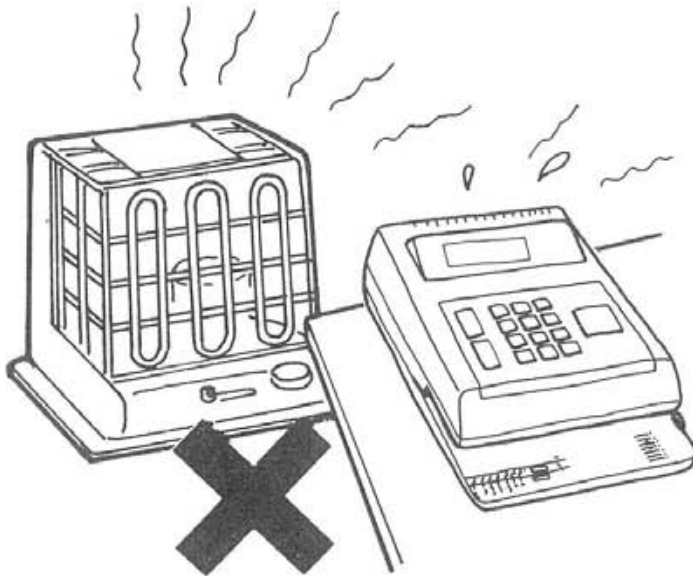


水拭きや、シンナー、ベンジン等で拭くことは、おやめください。



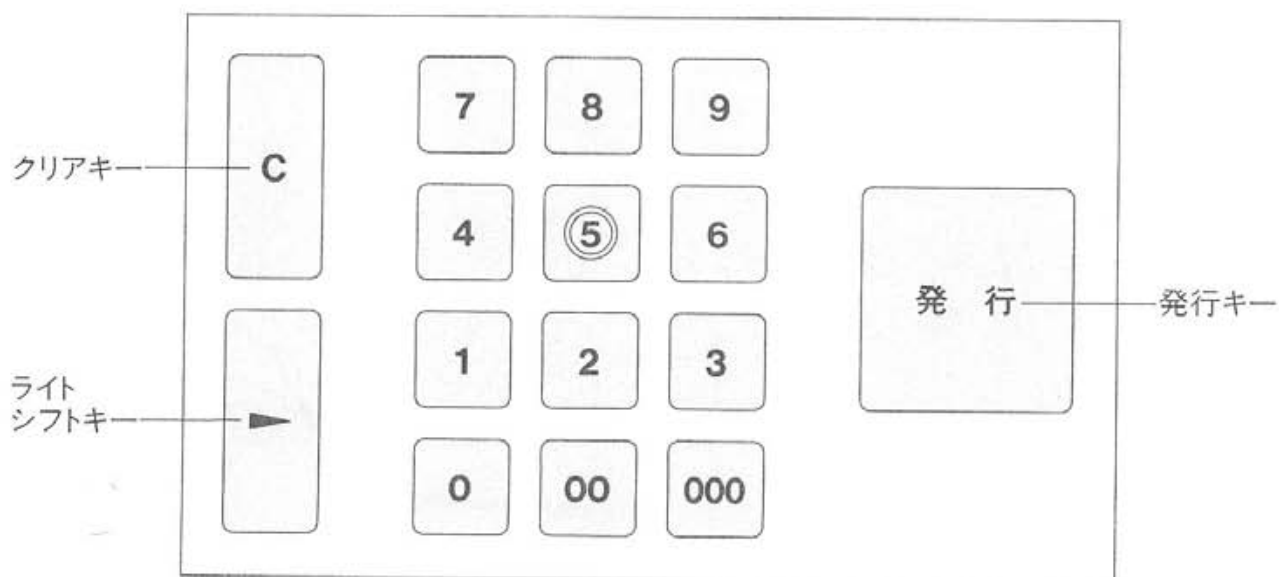
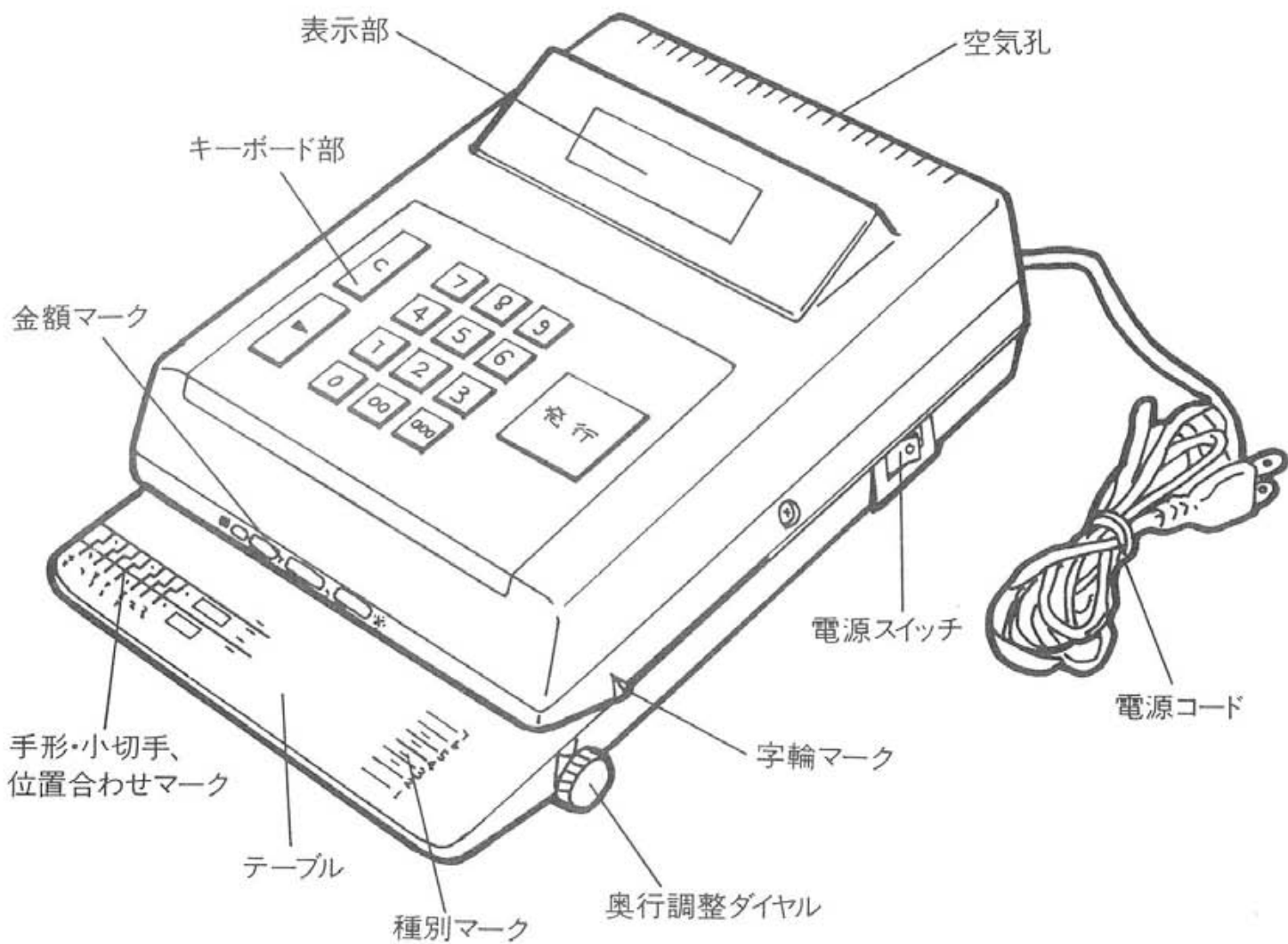
⑦精密機械ですので振動の多い所での使用は避けてください。

- ⑧保管する際は、ケースカバーをかけ、直射日光の当る場所や、暖房装置の付近は避けてください。



- ⑨本機は絶対に分解しないでください。

## 2 各部の名称



---

★キー・電源スイッチの説明

(数字キー)



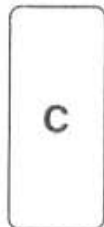
印字金額の入力に使用します。

(ライトシフトキー)



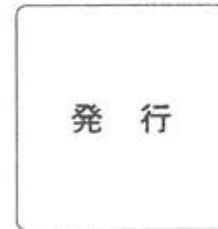
表示を1桁ずつ右に移して最下位桁の数を消します。誤って多く金額を入力した時や、最下位桁を訂正したい時に使用します。押した回数だけ最下位桁が消えます。

(クリアキー)



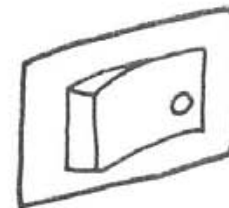
入力したすべての置数を消します。

(発行キー)



表示している金額を印字(プリント)します。なお、同金額の印字には、連続押しが可能です。(リピート印字)

(電源スイッチ)

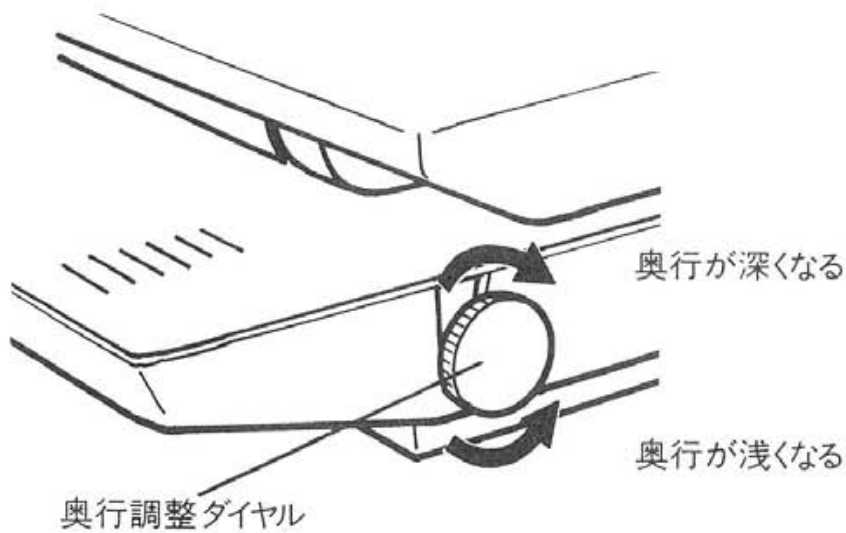
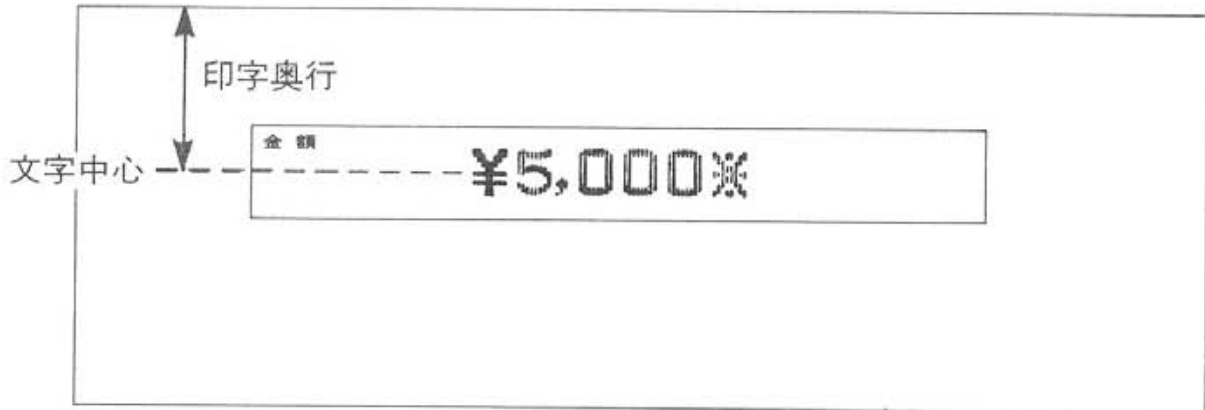


電源の"ON"、"OFF"スイッチです。(白点側が"ON")



### 3 奥行調整ダイヤル

証書の種類によって印字奥行を変えるときに用います。



奥行調整ダイヤルによって、本体内部のペーパーガイドが前後します。

ペーパーガイドに用紙をあてて印字できるのは、印字奥行29mm～80mmのあいだです。

### 3 操作手順

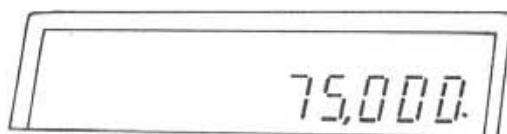
#### 1 証書の発行

まず電源コードをコンセントに差し込み、電源スイッチを「ON」にします。

#### 【手形の発行】

例：7万5千円と印字させる。

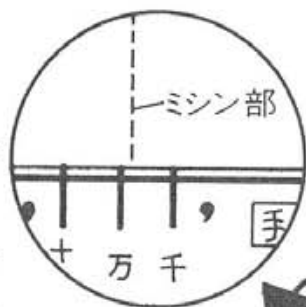
- ① 数字キーを **75000** と押すと、表示部に75,000と表示されます。



- ② 印字奥行の調整は、手形用紙の表側を上にしてテーブルの上ののせ、止まる場所まで差し込みます。次に奥行調整ダイヤルを回して図のようにテーブルに印刷されている位置合わせマークの **手形** の位置に手形用紙の下端がくるように調整します。



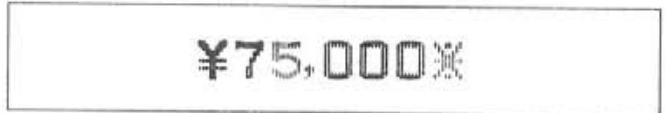
- ③ 印字左右位置の調整は、手形用紙を左右に動かし、ミシン部（切り取り線）をテーブルに印刷されている金額マークの万の位置に合せます。



- ④ **発行** キーを押します。  
(印字完了)



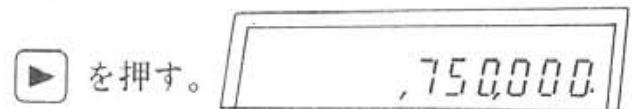
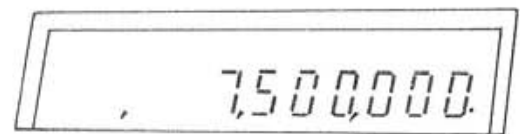
印字見本



※75,000円の手形がもう一枚必要な場合には、再度新しい手形を入れ、そのまま **発行** キーを押してください。  
(リピート印字)

- ⑤ 数字の入力途中の訂正には **C** キーをご使用下さい。また「0」を多く入力した場合など **▶** キーを使って訂正できます。

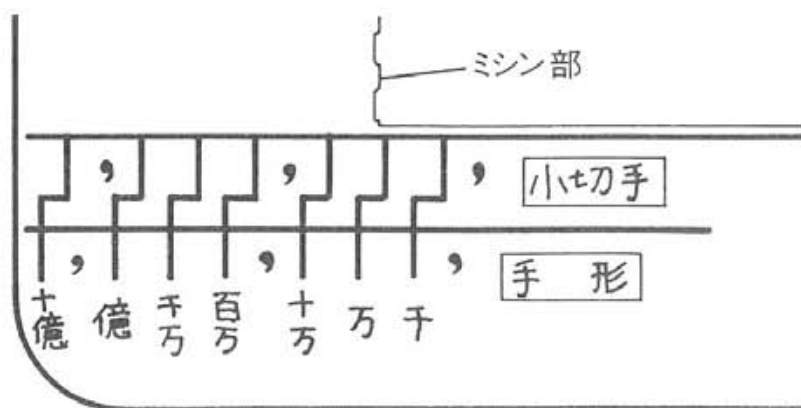
下一桁が消えて右にシフトしていきます。



※一度、印字をさせて、次に別の金額を入力するときは、そのまま、数字キーで入力してください。**C** キーを押す必要はありません。

## 【小切手の発行】

- ①印字奥行は手形の場合と同じ位置で使用できます。左右位置は小切手用の位置合わせマークとミシン部を合わせて決めます。



- ②本票は切り離さず印字することができます。

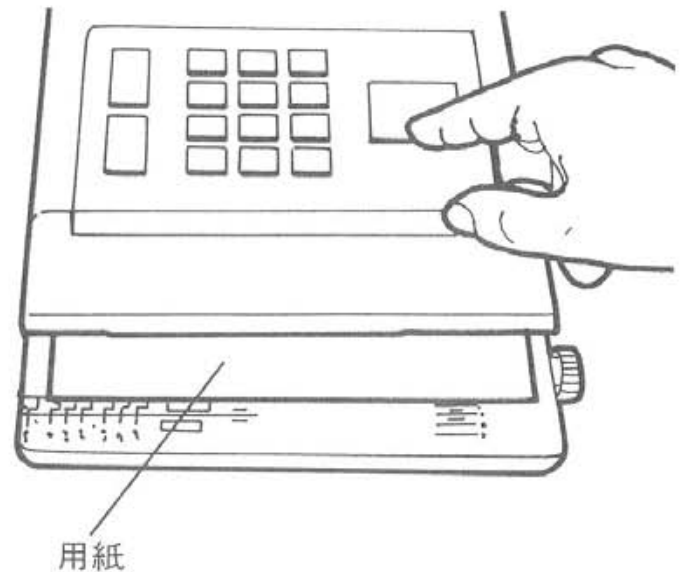


## 【その他、領収証等への印字】

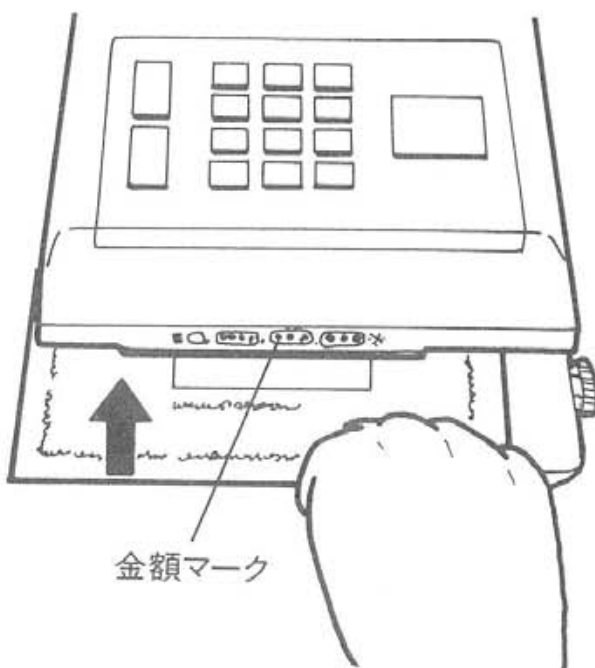
- ①用紙を差込み、つきあたったところで、奥行調整ダイヤルと、字輪マークを使って、印字奥行を決めます。



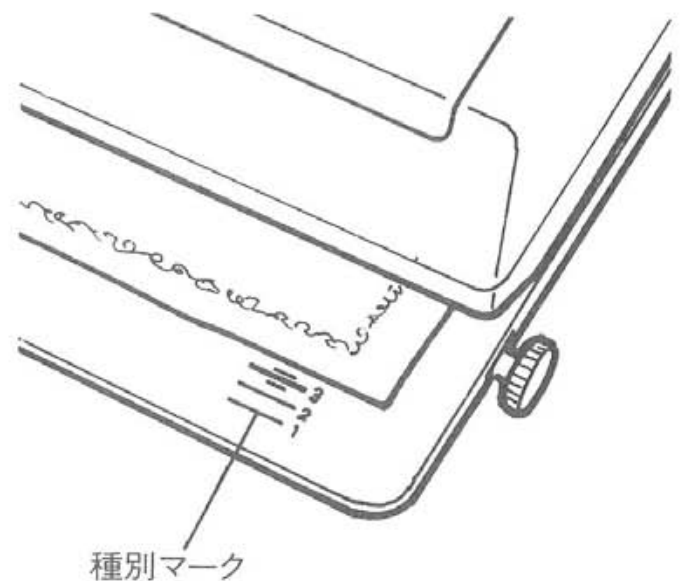
- ③そのまま奥へつきあたるところまで用紙を差込み「発行」キーを押します。



- ②次に金額マークを目安にして、左右印字位置を決めます。



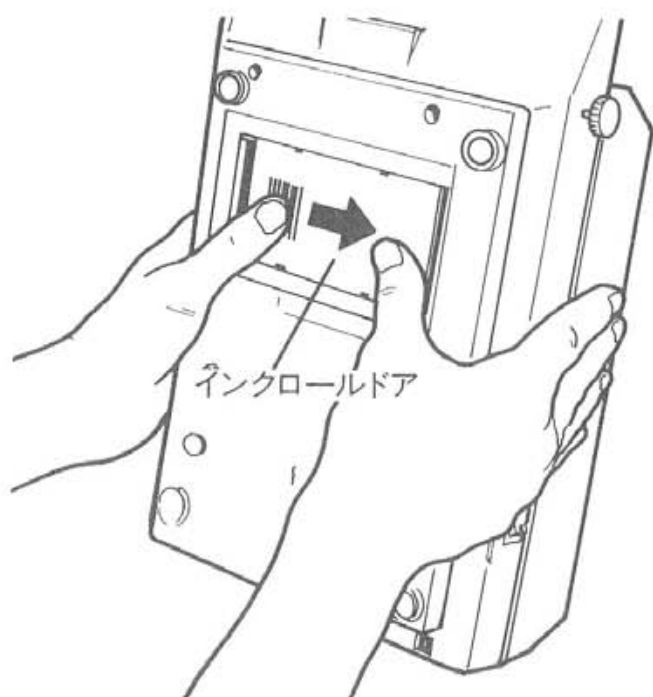
- ④種別マークは、各用紙の奥行を覚えておくのにご利用ください。



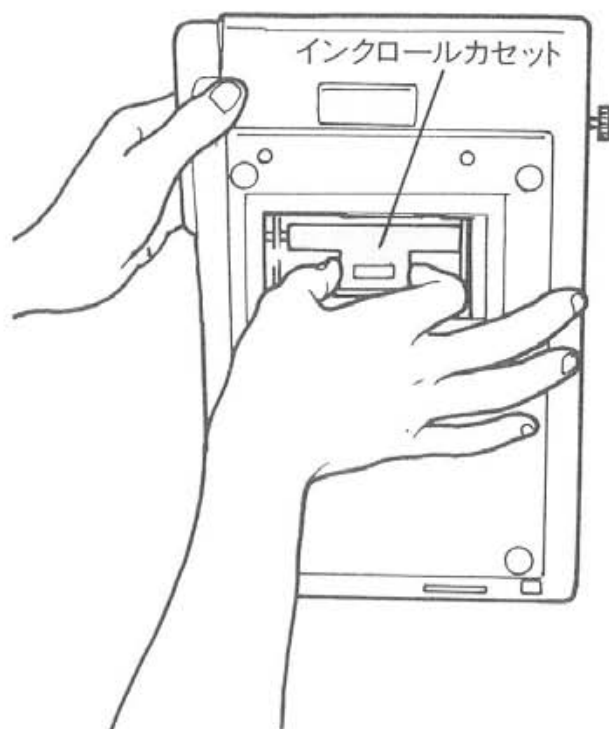
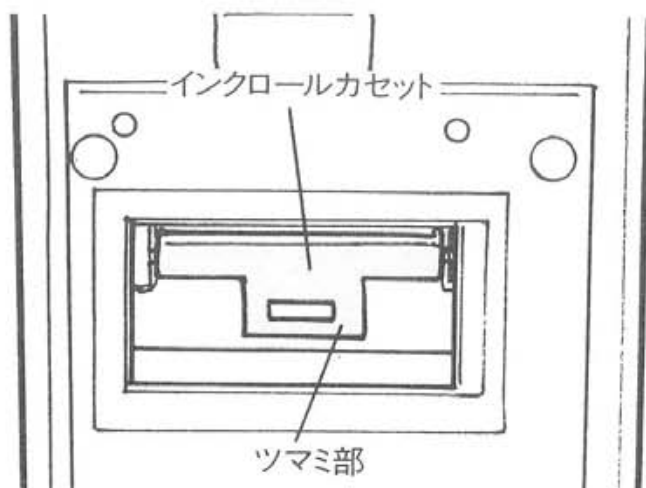
## 4 インクロールの交換方法 (インキローラーカセット)

本機使用中、印字がうすくなった場合には、電源コードを抜いてから下記の要領でインクロールの交換を行ってください。

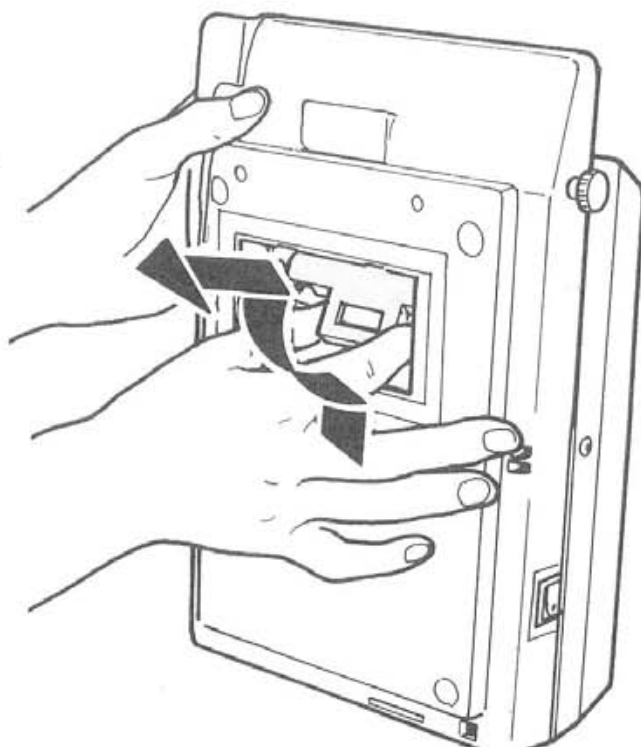
- ①本機をたて、図のように、インクロールドアをはずします。



- ②インクロールカセットのつまみ部を持ち、手前へ引きます。

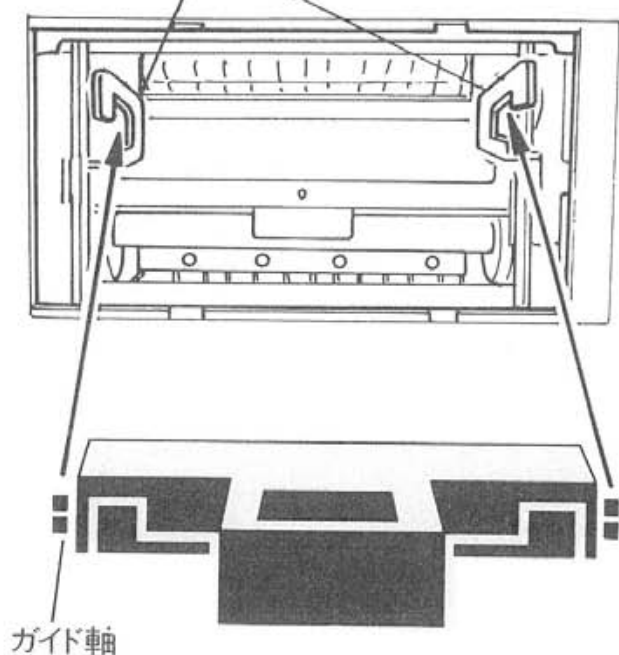


- ③インクロールを上を持ち上げ手前に引くと取りはずせます。

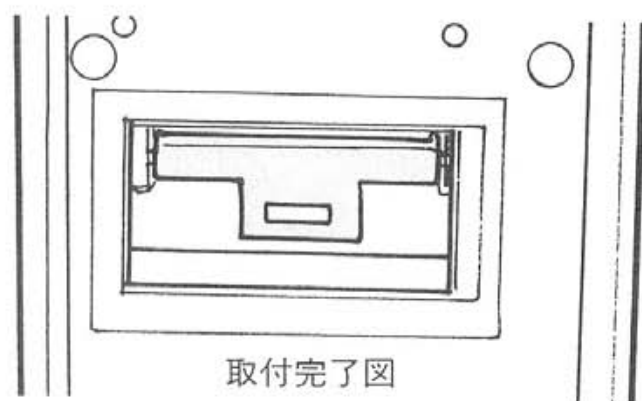
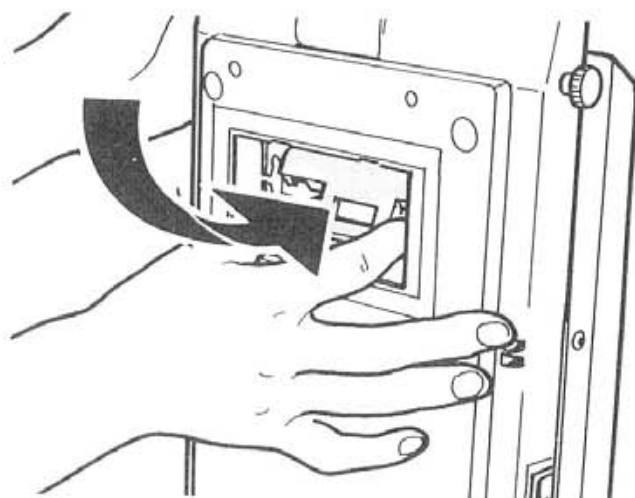


- ④新しいインクロール（インキローラーカセット E G-400）をプリスターパックより取り出し、インクロールホルダーガイドに差し込みます。

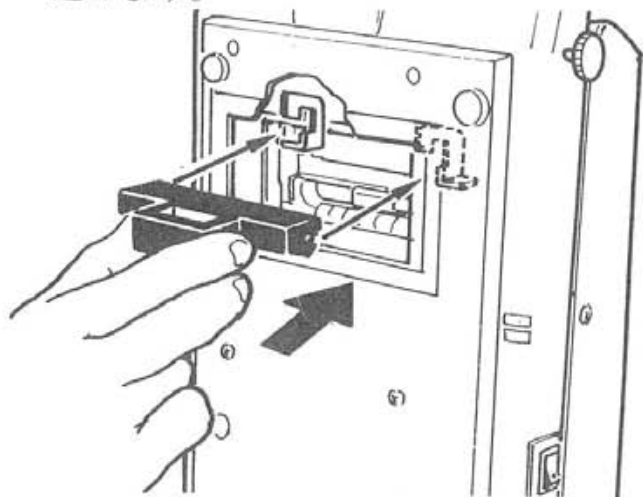
インクロールホルダーガイド



- ⑥インクロールが平行に止まったところでツマミを図のように押します。カチッと音がしてセット完了です。



- ⑤図のように、インクロールの両端のガイド軸を本体ホルダーガイドに平行に差し込みます。



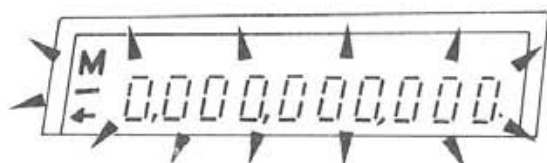
**お願い**

インクロールは別売になっておりますので、本機お買求めの販売店でお買求めください。

## 5 本機のトラブルとその処置

印字中トラブルが発生した場合には、機械がロックされ動かなくなります。この場合、表示は10桁全部に“0”が表示され、“0”が点滅します。

その場合には、電源スイッチを“OFF”にして、再び“ON”にしてください。(軽度のトラブルの場合には、これでトラブルが直り、再びご使用になれます。)



### お願い

スイッチを“ON”、“OFF”しても“0”が点滅する場合には、電源コードを抜き、最寄のウチダサービス・ステーションまでご連絡下さい。



## 6 仕様

名 称	ウチダ電子チェックライタ EG-200N型
製品記号	EG-200N型
入力桁数	最大10桁(蛍光表示管)
印字桁数	最大12桁(シンボル¥・※、金額10桁)
印字スピード	1.8秒
印字方式	刻み込み字輪
インキング	インクロール方式(カートリッジ交換)
機 能	印字、リピート印字、クリアキーによる入力訂正 ライトシフトキーによる入力訂正
最大印字奥行	80mm(奥行調整ダイヤルによる調整可)
外形寸法	(巾)213mm×(奥行)313mm×(高さ)126mm
重 量	4.6kg
消費電力	常時7W、印字時14W
電 源	AC100V、50/60Hz
使用温湿度	温度0℃～40℃、湿度80%以内
付 属 品	ケースカバー、インクロール(本体セット済)